

寒さに負けず魅力PR

なかどまり・イガ米～きてけフェア

青 森県の観光物産館「アスパム」で2月4日(出)と5日(田)の2日間、「なかどまり・イガ米～きてけフェア」が行われ、今年も元気に町の特産を売り込みました。

この日の目玉イベントであった「活イカ釣り」は、しけでイカが釣れず中止になってしまいましたが、代わりに行ったビンゴ大会や輪投げ、生きているタコの解体、タコのわた汁配布など、盛りだくさんの内容で来場客を喜ばせました。

天候も、連日の吹雪がちょうどやんだ時期で、商店主の威勢のいいかけ声が響いていました。



高校生が集めた義援金寄付

中里高生が町長に

中 里高校生が行っているまちづくり塾で、昨年11月5日(出)に試食品を配布したチャレンジショップ。その際に募った東日本大震災被災者への募金が、1月28日(出)中央公民館で寄付されました。

この寄付には、代表して2年生の男子生徒3人が訪れ、日本赤十字社中泊町分区長の町長に「被災者の皆さんに届けてください」と手渡されました。

町長は「いろんな場面で寄付をいただいて、本当にありがたい。いただいた募金は、さっそく日本赤十字社に送る」と、高校生の心がこもった活動に感謝していました。

課題解決に向けた取り組み紹介

中央公民館でフォーラム

県 内にコミュニティビジネスの輪を広げようと1月28日(出)、中央公民館でフォーラムが行われ、約30人が基調講演や事例発表を聞きました。

「コミュニティビジネス」とは、地域の課題解決のため、その地域住民が行うビジネスのこと。この日は、プロジェクトおおわに事業協同組合の相馬康穂氏が、「鰐come」の管理運営を受託し、いかに地域活性化につなげたかを講演しました。

講演後には、五所川原農林高校の三上浩樹教諭が「街づくり五農農業会社」の取り組みを事例発表。参加者は、両講師の意欲ある取り組みを、関心を持って聞いていました。



家庭の教育力見つめ直す機会に

パルナスで講演会

町 教育力アップ推進事業の一環として1月29日(日)、パルナスで家庭教育講演会が行われました。

これは、家庭の教育力アップを目指そうと企画されたもので、全国を講演に歩いている家庭教育カウンセラー内田玲子氏が、「見つめなおそう家庭の力」と題して講演しました。

内田氏は講演で、日本の教育に危機感を持っていることを話し「生活の中に答えがあり、体の中に答えがある。すべての教育の原点は家庭」と、家庭の大切さを力説していました。参加者は、時折うなずきながら、熱っぽい内田氏の講演に耳を傾けていました。

寒さ吹き飛ばす元気なまつり開催

こどもり新鮮朝市「冬の味覚まつり」

冬のさまざまな味覚を味わってもらおうと2月26日(日)、すくすくこどもり館でこどもり新鮮朝市「日本海冬の味覚まつり」が行われました。

寒空にもかかわらず、訪れた買い物客はなんと約400人。会場は訪れた人でごった返し、入り口に展開された直売の商品を買い求めながら、ホールでの催しを楽しみました。

そのホールでは、オープニングの小泊小児童のスコップ三味線や健康ダンスグループ「べえ子ちゃん」のショー、金多豆蔵人形芝居、よさこいグループのダンスのほか、カラオケや歌謡ショーなど、これでもかといわんばかりの盛りだくさんな内容。いずれも観客たちを大いに楽しませ、会場は笑いと歓声に包まれていました。



1年間の学習成果振り返る

公民館教室閉講式

生涯学習推進の一環として行われている公民館教室の閉講式が、2月12日(日)中央公民館で行われ、約40人の講師・受講生が参加しました。

公民館教室には今年度、下は中学生から上は81歳の人まで参加し、まさに“生涯”にわたる学習機会の提供という役割を果たし、この日の閉講式を迎えました。

19教室199人の修了証をそれぞれ出席者に手渡し、その後懇談しましたが、講師の先生たちからは「1年間楽しんで終わった」「町民祭で見てもらうのが1つの楽しみ」と、充実した教室活動を振り返っていました。

雪の家づくりに子どもたちが歓声

武田小でイグルーづくり

すっかり雪が積もった武田小のグラウンドで2月18日(土)、エスキモーの家として知られる「イグルー」を作る体験が行われました。

この体験には武田小と薄市小の子どもたち約40人が参加。りんご箱に雪を詰めて固め、そのブロックを積み上げていって家を作っていきます。子どもたちは歓声を上げながら、次々と雪のブロックを作り、完成したイグルーに入っていました。

かまくらとはひと味違った雪の家に、子どもたちは「すごい、すごい！」とはしゃいでいました。



広告

土木 建設工事 作業員募集

安全と技術と伝統を大切に!!

東栄建設株式会社

●青森募集事務所 〒037-0305 青森県北津軽郡中泊町大字中里宇龜山500
 所長 平間 康 元 TEL 0173-57-3215 携帯 090-3503-7301
 FAX 0173-69-2417

希望される方は、お気軽に最寄りのハローワークまたは右の連絡先へ!

| 業種 | 土 木 | 型 枠 大 工 | 鉄 筋 工 | 重 機 オ ペ (クローラー・ラフテレン) | 左 官 | 社員寮管理・請い (夫婦住込・長期希望者) |
|-------------------|-------------|-------------|-------------|--------------------------|-------------|--------------------------|
| 定 額 | 1.1~1.6万円 | 1.3~1.9万円 | 1.3~1.8万円 | 1.3~1.8万円 | 1.1~1.5万円 | |
| 月 額 (23日稼働の場合) | 25.3~36.8万円 | 29.9~43.7万円 | 29.9~41.4万円 | 29.9~41.4万円 | 25.3~34.5万円 | 35.0~40.0万円 |

ビーチボールに悪戦苦闘

小泊小体育館でバレー大会

冬の健康増進にと教育委員会が行っている「ビーチボールバレー大会」が、2月5日(日)に小泊小体育館で行われ、9チーム約50人が参加しました。

9チームとはいえ、勝負は全チームでの総当たり戦。8試合もこなさなければならず、息を切らす選手もいるほどです。

また、ビーチボールのふわふわする感覚に戸惑う選手もあり四苦八苦。でも、選手たちは楽しんだ様子で、笑顔が絶えない会場でした。

- 優勝 アタックNo.1 ■準優勝 アタックNo.2
- 3位 アタックNo.3 ■ブービー賞 はあと屋三



村上くん小学校最後の全国大会へ

卓球青森クラブ選抜の一員で

黒石市で2月4日(土)、全国ホープス選抜卓球大会の県予選が行われ、青森クラブ選抜として出場した村上莉羽くん(中里小6年)がまたも全国行きの切符を手に入れました。

県内の名選手5人を集めた「青森クラブ選抜」チームは、大会で見事優勝し、ほかの4人とともに、茨城県ひたちなか市で3月に行われる全国大会出場を決めました。

村上くんは全国に向けて「自分の力を出して、強い相手にもあきらめずにがんばりたい。全国でベスト8を目指す」と闘志を燃やしていました。



広告

債務整理・過払い金請求・自己破産・個人再生

借金の悩み、ご相談下さい。

借金問題解決のお手伝いを致します!

- 過払い金の請求(返済中はもちろん、完済から10年以内)であれば取り戻せる場合があります。
- 月々の返済を楽にしたい。
- とにかく返済に困っている...など

まずは
お電話
下さい

ご予約・ご相談専用番号
0120
FreeDial

0120-113-314

【ご予約受付時間】平日・土日祝日/10:00~20:00

ご年配の方やお忙しい方は、個別の出張相談も検討致します。



弁護士 中島賢悟 東京弁護士会所属登録番号34985号

3月の相談会は、弘前・五所川原・黒石にて
3月24日~26日の3日間開催致します。
会場については、電話にてお問い合わせください。

- 交渉方針：借金減額、金利減免、元金のみ60回払い
- 弁護士費用：毎月の支払いをストップした後から分割払い可
- ご依頼者のプライバシー厳守

セキュアトラスト法律事務所

東京都渋谷区渋谷1-8-3 TOC第一ビル6F TEL.03-5774-1521(代表)

